

婦人科開腹手術を受けられる患者様へ

氏名: @PATIENTNAME

主治医:

受け持ち看護師:

患者様用

月/日	/ ~	/	/	/ ~ /	/	
	入院日(手術前日)	手術当日	帰室後	術後1日目	術後2~4日目	術後5~8日目(退院)
達成目標	入院から手術までの検査、治療、処置など経過を理解できる 安全な入院生活を送ることができる 安心して手術に臨むことができる		術後の血圧、脈、酸素量が安定する 痛みのコントロールができ、術後1日目に歩行できる		食事がスムーズに食べられる 発熱などの感染兆候がない 行動範囲が広がられる	創部の異常・感染がなく、日常生活が送れる 退院後の生活について理解できる
治療処理 薬剤 リハビリ	今までに内服している薬は、看護師へお渡しください 医師の指示に従って内服します 眠れない時は睡眠剤をお渡ししますので、お知らせください 	医師の指示に基づき 朝の薬を内服します 1例目の方は手の甲に 痛み止めのシールを貼ります 1例目以外の方は病棟で点滴 をして手術室に向かいます 術前に術衣・弾性ストッキング を着用します 術前はショーツ、術後は オムツを着用します	手術後は点滴や尿の管が 入った状態で 部屋に帰ってきます モニターや酸素マスク等 をつけ、全身の状態を観察 します 背中に痛みどめの管が 入っている場合があります	経過を見てモニターを外 します  歩行可能であれば 弾性ストッキングを外 せます 痛み止めの内服薬を 使うことができます 	術後2日目に歩行が でき、 食事が3割以上摂取 できるか、 飲水可能であれば 点滴を抜きます	術後6~7日目に婦人科 外来で 退院前診察を 行います
検査	手術前に必要な検査が外来で終了していない場合は追加の検査を行うことがあります			採血があります	 検査を行う時はお知らせします	
活動 安静度	制限はありません	特に制限はありません 手術時間までにお手洗いを 済ませておきましょう	ベッド上安静です 麻酔から覚めたらベッド上 で足を動かしてください	術後初回歩行は看護師と 一緒に行います その後問題なければ、 病棟内は自由です	術後3日目以降病院内は自由です	
栄養	夕食までは食事ができます それ以降は食事はできません 下剤内服により下痢になるため、水分は多めにとってください	水分は 時まではとることが できます	食事、水分はとれません 麻酔から覚めたら うがいはできます	昼から食事開始になります 流動食から3分粥・5分粥・ 常食となります		
清潔	必要に応じて除毛を行います その後に入浴してください 爪を切っているか、マニキュアがついていないか 確認します 			蒸しタオルで体拭きを します	尿の管が抜けて、医師の許可があれば 術後4日目からシャワー浴が 可能です 	
排泄	11時に液体、15時に錠剤の下剤を内服して頂きます	朝、浣腸をします		尿の管を抜きます	制限はありません 	
説明 教育 指導	主治医及び麻酔医師、看護師が 手術や麻酔について説明 します 看護師が生活上のこと などを聞かせて頂きます  手術のために準備する物 ・大きめのナプキン1袋とショーツ ・薬のみもしくはストロー付きコップ ・ティッシュペーパー  	手術は 時 分 からです  ご家族の方は手術が 始まる前には病棟へ お越し下さい  一緒に手術室へ参ります ご家族の方は手術が 終わるまで、待合室 で待っていただきます  	ご家族に手術結果を 説明します  手術後に痛み・息苦しさ・ 吐気等がありましたら ナースコールを押して 下さい	尿がスムーズに出るよう に水分を積極的にとりま しょう  早期回復の為に手術後 から体を動かしていきま しょう	退院前診察の時に主治医 から退院後の生活につ いて説明があります	